

会議の内容

1	会 議 名	第 1 回習志野市観光振興プラン策定委員会
2	開 催 日 時	平成 2 3 年 7 月 2 7 日 (水) 午後 3 時 0 0 分 ~ 5 時 0 0 分
3	開 催 場 所	消防庁舎 4 階会議室
4	議 題 及 び 会 議 の 概 要	<p>【議題】</p> <p>1. 開会 (1) 委嘱状交付 (2) 市長あいさつ (3) 委員自己紹介 (4) 事務局職員の紹介 (5) 委員会設立の背景</p> <p>2. 議題 (1) 委員長、副委員長の選任 (2) 委員会での検討内容確認 (3) 習志野市観光振興プランの枠組みについての確認 (4) その他</p> <p>3. 閉会</p> <p>【会議の概要】</p> <p>はじめに、市長より習志野市観光振興プラン策定委員会委員に委嘱状交付を行い、市長あいさつ、委員自己紹介、事務局職員紹介、委員会設立の背景を説明した後、議題に入った。 議題は、委員長、副委員長選任、委員会での検討内容及び振興プランの枠組みについて確認を行った後、習志野市の観光に対して意見交換を行った。 主な意見は下記のとおり。</p> <p>○習志野には多くの魅力があるが“核”となる魅力が弱い。 ○JR 津田沼駅が核⇒キラコンテンツがあれば人が寄ってくる。 ○「食」を通じた PR (人参・ソーセージ発祥の地) が必要 ○ハッピーバス (コミュニティバス) を使った観光・まちめぐりの可能性あり。新しいバス路線から始まる新しい観光の展開 ○公共交通機関の乗換えの煩雑さ、料金の工夫による快適性の追求 ○幕張新都心⇄津田沼の連携 ・公共交通機関の充実 ・魅力的な食のコンテンツの充実 ○津田沼⇄吉祥寺の連携 ○広域連携 (幕張、浦安等) の中核にある習志野観光 ○習志野の統一感のある商店街イベントの展開 ○駅を活用した観光の展開 ○精神論・掛け声から「経済的メリット」の追求による持続性の確保が必要</p>
5	問い合わせ先	所管課名：商工振興課 電話番号：0 4 7 (4 5 1) 1 1 5 1 内線 5 5 3